

## ブロック塀の改修を確認

～子ども達の安全確保のために～

### 文教委員会

文教委員会を次のとおり開催し、年間の委員会活動計画の策定や教育部の各課からの説明、質疑のほか、現地視察や要望などを行いました。

#### ○5月24日

文教委員会の「令和元年度活動計画」について協議を行い、次の5点を重点調査項目とすることに決定しました。

- (1) 学校教育（施設、教育環境）
- (2) 社会教育（施設）
- (3) 防災教育（視察研修）
- (4) 教育委員会との意見交換
- (5) その他教育関連事項

#### ○6月18日

熊野第三小学校を訪問し、「道徳教育」の授業を見学しました。

「かれてしまったヒマワリ」を教材として、「集団の中での自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を育てる」ことをねらいとした授業内容でした。写真や絵を用いて視覚に訴え、理解しやすいように工夫されていました。

また、授業を見学した後、「ブロック塀改修工事現場」を視察しました。昨年6月、大阪府北部地震により、女兒が学校のブロック塀の下敷きになって亡くなられたことを受けて、熊野町の「学校施設におけるブロック塀等の外壁」及び「通学路におけるブロック塀等」の安全点検等の実施について、文教委員会として教育委員会に要望していたものです。



▲「道徳教育」の授業の様子



▲「ブロック塀改修工事現場」を視察



▲ 試食した小学校給食

#### ○6月24日

「平成30年度主要事業の実績」、「令和元年度主要事業実施計画」について報告を受けた後、熊野町標準学力調査結果などについて質疑を行いました。また、小学校給食の概要説明や献立の説明を受けた後、実際に小学校給食の試食を行い、食べ残しの解消などについて質疑を行いました。

## 災害復旧の進捗を確認

～大原ハイツ緊急避難道路～

### 産業建設委員会

7月1日に新メンバーとなって初めての産業建設委員会を開催し、建設部及び水道部の各課から「平成30年度の主要事業の実績」、「令和元年度の主要事業計画」について説明を受け、河川の浚渫やため池の廃止状況等について質疑を行いました。

その後、今年度の活動計画を策定し、次の2点を重点調査項目とすることに決定しました。町の重要な観光拠点づくり整備や、災害復旧事業の迅速な実施による安全性と利便性の確保のため、調査・研究を行っていきます。

- (1) 筆の里工房周辺整備について
- (2) 災害復旧の進捗状況について

また、本設工事が進められ、6月24日から通行可能となった「大原ハイツ緊急避難道路」の整備状況について現地視察調査を行い、進捗状況を確認しました。



▲ 委員会での協議の様子



▲ 緊急避難道路の整備状況について確認

昨年7月に豪雨災害を受け、当委員会の所管事務である、道路・河川・上下水道・農業等の各分野において、災害対応が迅速に実施されることが重要となります。そのため、災害復旧・復興の進捗状況等について、町民の安心・安全な生活や一日も早い復興を目指し、委員会として積極的に町行政の取り組みを調査・研究していくこととしました。

#### 今月の表紙

「熊野サッカースポーツ少年団」練習の様子（熊野第四小学校3年 北田虎紀くん）

熊野第三小学校で火曜日の午後7時～9時と、熊野第四小学校で日曜日の午前9時～正午（低学年）、正午～午後5時（高学年）の週3回、小学生（男女）を中心に活動しています。

活動の中で「仲間と共に協力して何事にもチャレンジする」を合言葉に、練習と試合をしています。学年毎のクラス分けで県内各地区のチームと対戦し、多くの仲間との交流をもつて成長し、スポーツを通して知・徳・体を学んでいます。

サッカーは世界共通言語の楽しいスポーツです。一緒に遊びましょう。

代表指導者 西諏訪一義  
電話 854・1828